

## R7.12実施

\*点数について 4:よくあてはまる 3:ややあてはまる 2:あまりあてはまらない 1:まったくあてはまらない (3点以上は肯定率が高いことを表す)

全ての項目で昨年より肯定率が向上した。(1項目は昨年と同じ) 9項目平均は3.50に向上した。授業アンケートの満足度向上は、今年度の学校教育自己診断(生徒)の結果にもリンクしており、「授業がわかりやすい」肯定率84.2%(R6 80.4%) 「授業では自分の考えをまとめたり発表したりする機会がある」肯定率91.8%(R6 88.1%)、「教え方に工夫をしている先生が多い」肯定率90.0%(R6 85.1%)、「評価の仕方や基準について、事前に知らされている」R7肯定率94.5%(R6 93.3%)など、ここ数年間で順調に向上していた肯定率がさらに軒並み向上した。このことは、教員個々による日頃の工夫や努力はもとより、相互授業見学や自主的な研鑽などの組織的な取り組みの成果が質の高い授業に繋がっていることを示す結果であり、生徒自身も知識や技能の向上や興味関心の高まりを実感していることがわかる。引き続き、次世代を担う生徒の成長に向け「チーム桜塚」での組織的な授業力向上を進めていきたい。